

令和1年6月5日

多系統萎縮症のコミュニケーション障害の支援方法に関する多施設後ろ向き観察研究

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野、医学部附属病院 脳神経内科では、「多系統萎縮症のコミュニケーション障害の支援方法に関する多施設後ろ向き観察研究」を行っております。

これは、岐阜大学医学部附属病院脳神経内科に通院・入院歴がある多系統萎縮症に罹患されている方で、コミュニケーション障害を有する方を対象に、罹患年数、分類（MSA-C、MSA-P）、進行度（mRS、UMSARS）、認知機能（HDS-R、MMSE、FAB）、現在のコミュニケーション手段、運動機能の指標としてスイッチ操作能力（Ns コール、タッチパネル操作）、一点凝視能力、認知機能の指標として視線での文字選択可否、コミュニケーション支援開始後の代替コミュニケーション手段（文字盤、電子パッドに書字、入力方式：タッチ式、スイッチ式、視性入力、生体现象入力など）試用の可否、問題点を調査し、コミュニケーション障害の支援方法をどのように行うことが適切であるのかを調査する研究です。過去の電子カルテの情報から個人情報削除した上で必要情報のみを研究に使用します。本研究において、個人情報は保護されており、患者の皆さんの生命、身体、財産、その他の権利、利益が侵害されることはありません。研究から生じる知的財産権は、研究者および研究参加施設に属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起りえる利益相反」は存在しません。

本研究において、「ご自身のカルテ情報の一部が使用されることに不都合がある場合」や、「本研究への協力を希望されない場合」、その他ご質問がある場合には、下記の問い合わせ先へ遠慮なくお申し出ください。お申し出により、患者様やそのご家族様に不利益が生じることはありません。尚、お申し出の期間は、2019年12月31日までとさせていただきます。

ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

研究対象期間 2017年4月1日～2019年3月31日までの2年間

研究期間 倫理審査委員会承認日～2020年3月末日

研究機関名 岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野
岐阜大学医学部附属病院 脳神経内科

研究代表者 山田 恵

問い合わせ先 〒501-1194 岐阜市柳戸 1-1

岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経内科学分野 助教 山田 恵

連絡先番号 058-230-6254 megumiy●gifu-u.ac.jp

(メールを送信する場合は上記記載のメールアドレス中●を@に変更して送信ください。)